

GMOインターネットグループのご紹介と 協議会における取り組みにつきまして

2021年5月21日
GMOインターネット株式会社

本日のアジェンダ

1. GMOインターネットグループのご紹介
2. セキュリティ分野の取り組みのご紹介
3. 弊社が貢献できる領域



グループのご案内

2021/5/21

STOCK CODE 9449

<https://www.gmo.jp/>

グループ概要

本社	GMOインターネット株式会社
代表者	代表取締役会長兼社長 グループ代表 熊谷 正寿
所在地	(グループ本社) 東京都渋谷区桜丘町26-1 セルリアンタワー (グループ第2本社) 東京都渋谷区道玄坂1丁目2番3号 渋谷フクラス
設立	1991年5月24日
証券コード	9449 (東京証券取引所第一部)
事業内容	インターネットインフラ事業 インターネット広告・メディア事業 インターネット金融事業 暗号資産事業
資本金	50億円
連結従業員数	約6,272名
グループ会社数	連結100社 (2021年3月末時点)



上場10社を中心とする

グループ100社

グループ概要

東証1部	: 4社
ジャスダック	: 2社
マザーズ	: 4社

グループ時価総額
1兆5,479億円

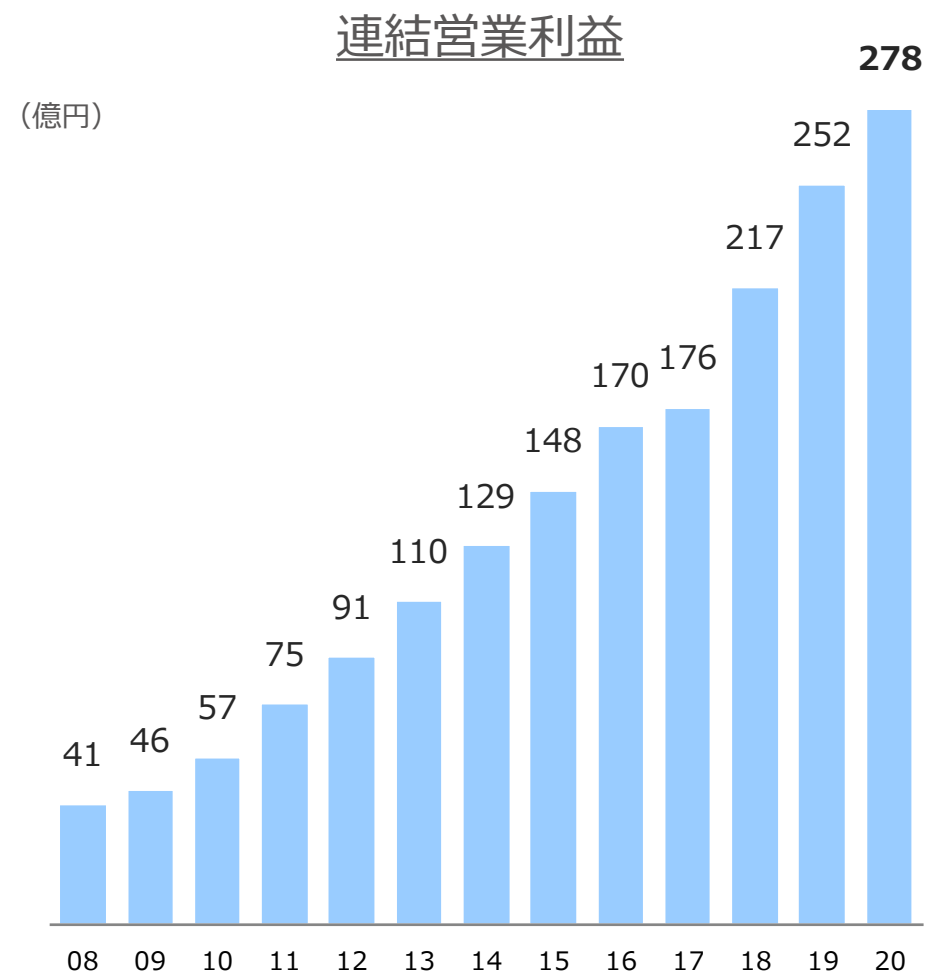
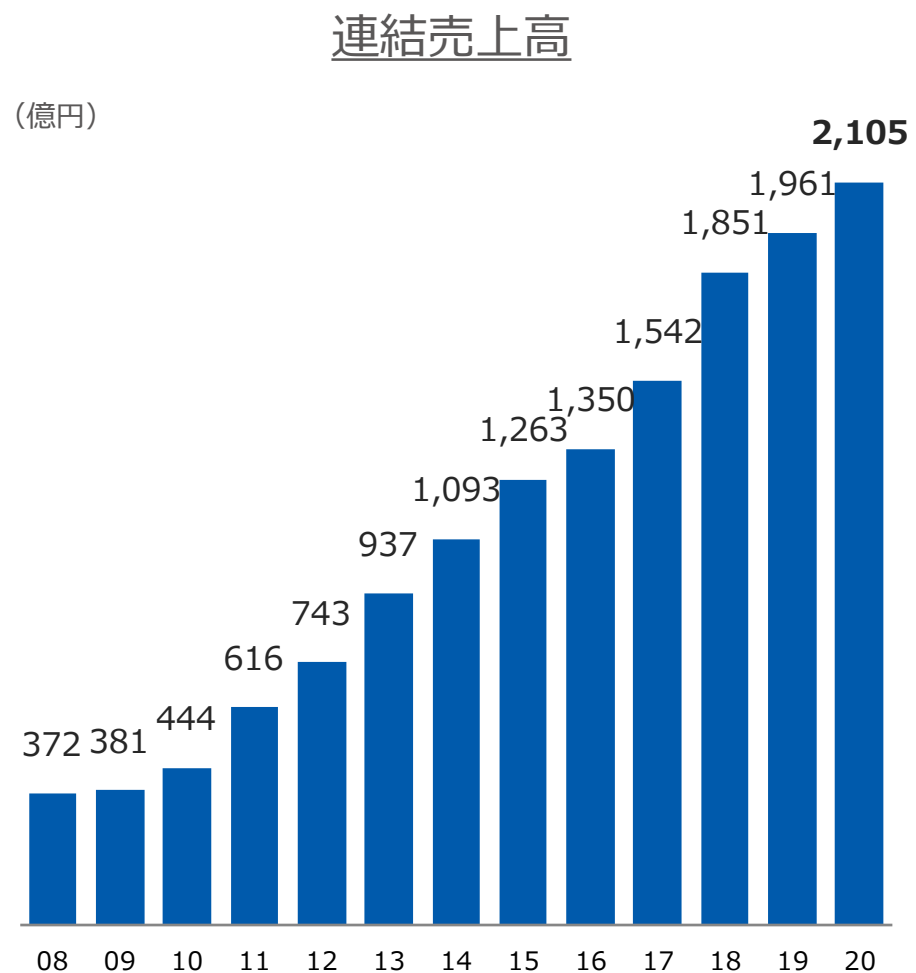
※時価総額は2021年5月11日時点

インターネットのプロ集団

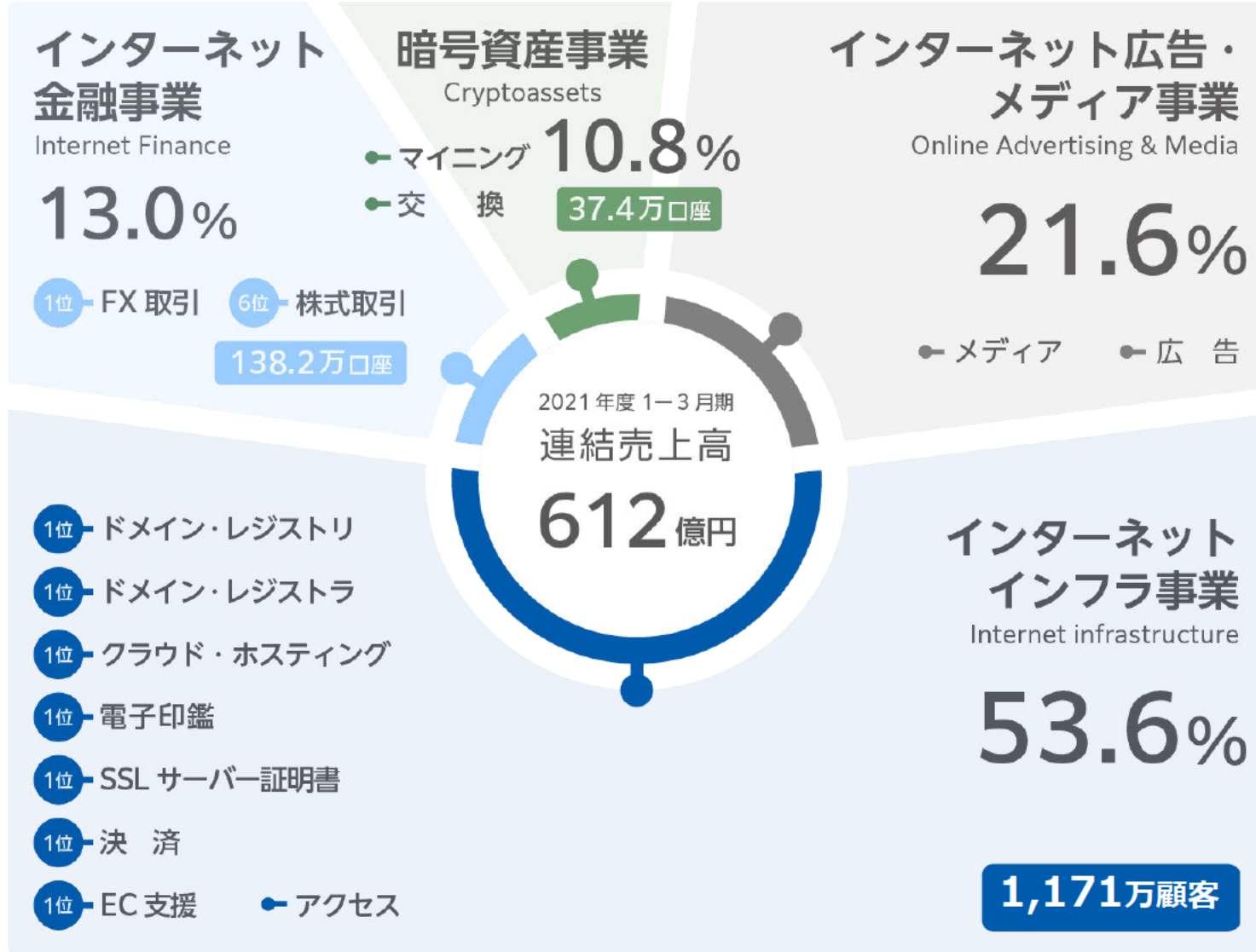
約6,270名

業績推移

12期連続 增收增益



事業領域



岩盤収益基盤

1,347万顧客
インフラ+金融

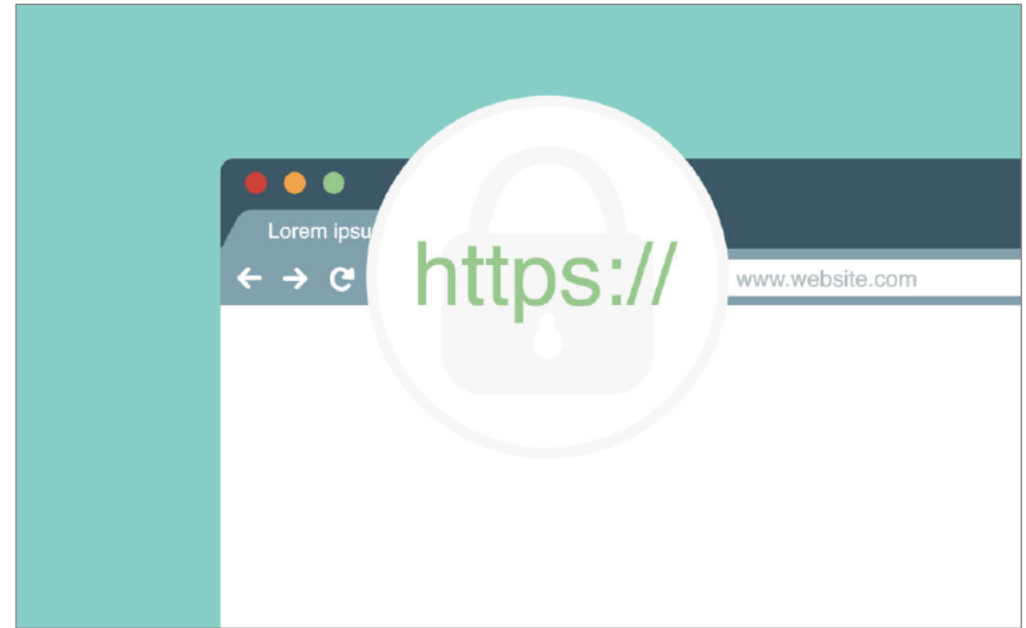
対前年
46万件増

※売上比率はセグメント間取引消去前の数値で算出。インフラ、金融、暗号資産事業の契約数を実数で集計。インターネット金融事業の口座数にGMOあおぞらネット銀行の口座は含みません

セキュリティ分野の取り組みのご紹介

認証局とは

インターネット上における身元証明機関
ホームページ・メール・契約書・ソフトウェア・IoTなど



政府関連機関・大手企業をはじめ世界各国の企業・団体に導入

なりすまし防止

sugayoshihide.gr.jp

内閣総理大臣 衆議院議員 **すが** 義偉 神奈川2区 横浜市西区/南区/港南区

HOME

Photo 写真

菅義偉が輝く日本に。

政策パンフレット 閲覧・ダウンロードはこちら

菅義偉 @sugawitter

Dear President Trump, I was very worried about you when I read your tweet saying that you and Madam First Lady rest... https://t.co/UCmPko9hd

2020年9月12日 18:35
～菅義偉・テレビ出演のお知らせ～
「この精きはわたしのブログへどうぞ」>>>

▼メールマガジン毎週配信中▼

すが義偉の政策提言、活動報告、イベント案内、アンケートなど、リアルタイムに情報を発信しています。お気軽にご登録ください。
suga(アットマーク) 53802.rat.ml.jp へ空メールをお送りください。
すが義偉メールマガジン登録

国会議員公式サイト

GlobalSign GMAO

公式サイトの確認方法

この接続は保護されています
お客様がこのサイトに送信した情報（パスワード、クレジットカード番号など）が第三者に見られることはありません。詳細

Flash 確認 (デフォルト)

証明書 (有効)

Cookie (8 個が使用中)

サイトの設定

abbe.or.jp

自由民主党 **安倍晋三**

「美しい国、日本」

Site Menu

- 基本政策
・外交・教育再生・憲法改正
- プロフィール
- トピックス
・メルマガバックナンバー
・広報類・週刊誌問題
- 活動報告
- 発言語録

国会議員公式サイト

GlobalSign GMAO

公式サイトの確認方法

facebook

安倍晋三公式フェイスブックページはこちら

この接続は保護されています
お客様がこのサイトに送信した情報（パスワード、クレジットカード番号など）が第三者に見られることはありません。詳細

Flash 確認 (デフォルト)

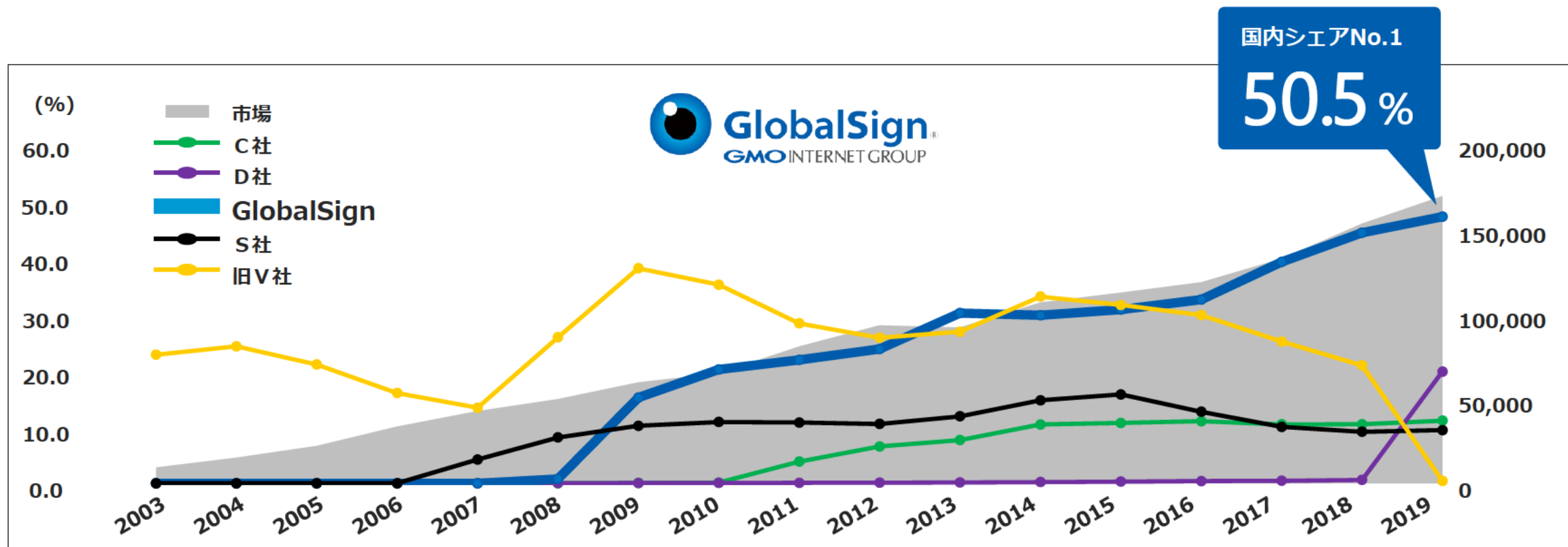
証明書 (有効)

Cookie (8 個が使用中)

サイトの設定

認証及び暗号化-SSL/TLS-における実績

全世界231ヶ国で累計600万のwebサイトを守る通信セキュリティ技術



世界展開する唯一の国産認証局



グローバルで利用拡大
契約書・請求書
領収証・卒業証明証 等

運用実績
25年

長年にわたる運用実績

GMO

世界で
5社

グローバルで
シェアを持つ認証局

PCブラウザ
搭載率
99.8%



月間
電子署名数
200万

DocuSign社(米国)にも採用



次世代 空モビリティ領域での活用を開始

2020/11/20 4社合同プレスリリース
実証実験への無償提供を開始

進行中のプロジェクトのイメージ

GMO INTERNET GROUP

ブランド 企業情報 ニュース サービス CSR 投資家情報 採用情報

ニュース 2020年11月20日

すべてのニュース
GMOインターネットのニュース
グループのニュース
IRニュース
技術情報関連ニュース
取材のお申し込みについて

GMOグローバルサイン株式会社
DRONE FUND
GMOインターネット株式会社

印刷する PDFダウンロード

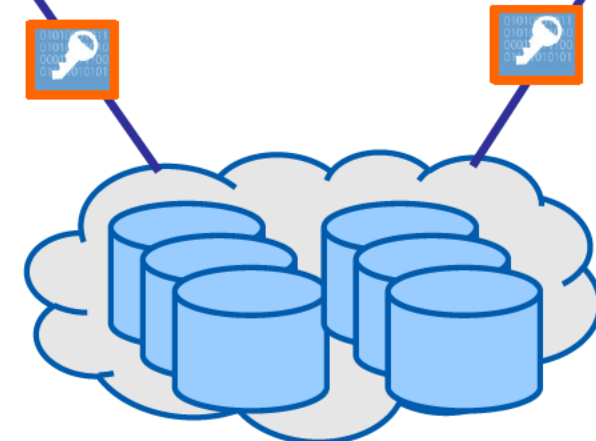
GMOインターネットグループは、「空xITの領域」への事業拡大を視野に入れ、まずは次世代モビリティ産業の発展をセキュリティ面から支援するべく、電子認証サービスを展開するGMOグローバルサイン株式会社（代表取締役社長：中根 一郎 以下、GMOグローバルサイン社）において次を行います。

GMOグローバルサイン社は、ドローン・エアモビリティ特化型ベンチャーキャピタルであるDRONE FUND（代表：千葉功太郎 大前創希 以下、ドローンファンド）が出資する、ドローン専用メーカーである株式会社プロドローン（代表取締役社長：河野 雅一 以下、プロドローン社）と、「空飛ぶクルマ」を開発する株式会社SkyDrive（代表取締役CEO：塚澤 知哉 以下、スカイドライブ社）の各社と、ドローンの社会実装に向け、「通信・制御」のセキュリティ強化にむける技術供与に関して、本日2020年11月20日（金）に基本合意いたしました。

【技術供与基本合意の背景・概要】



Revolutionary Drones for Professionals
PRODRONE®



制御システム

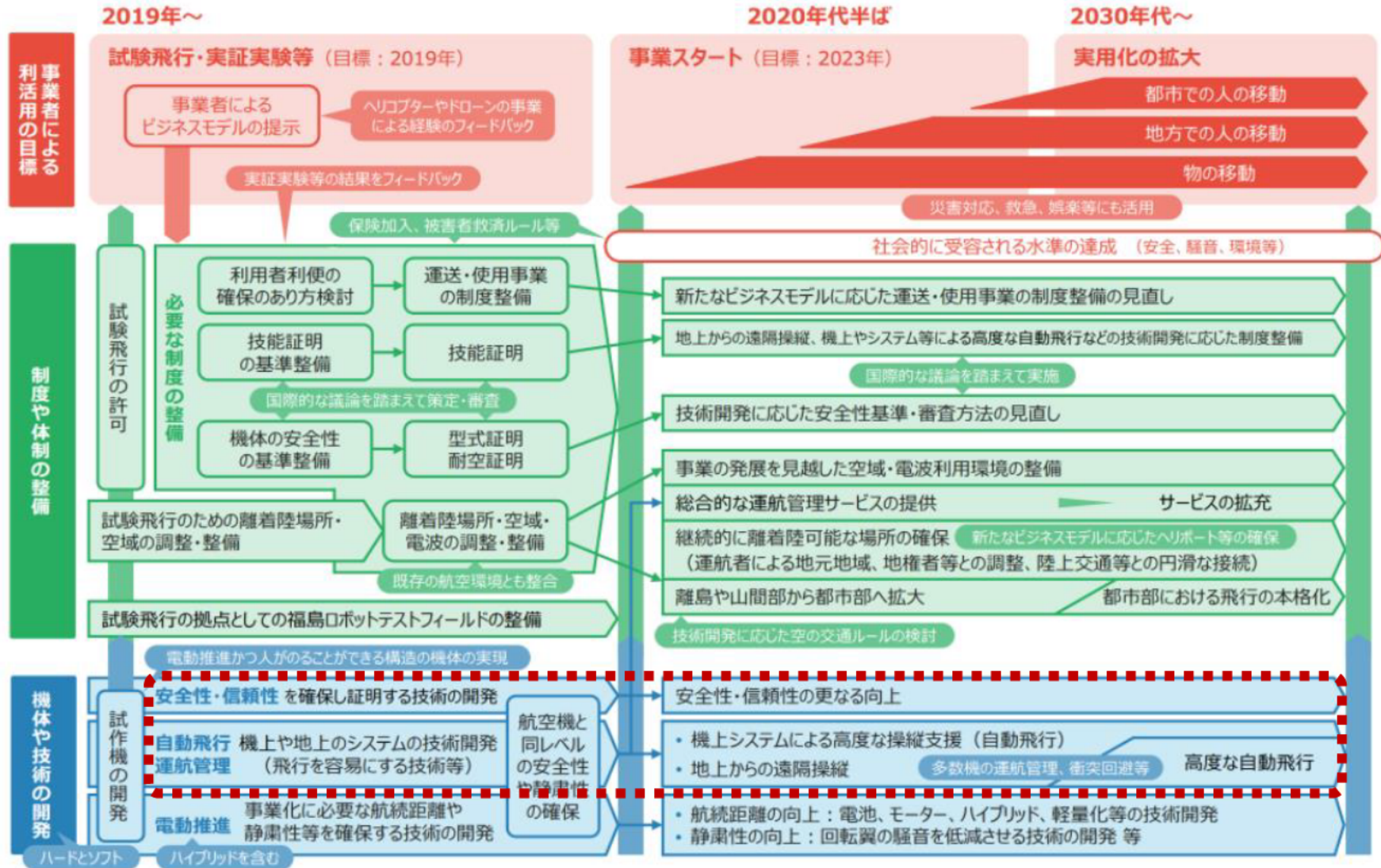
弊社が貢献できる領域

空の安全を守り、次世代“空”産業の成長に貢献します

空の移動革命に向けたロードマップ

2018年12月20日 空の移動革命に向けた官民協議会

このロードマップは、いわゆる“空飛ぶクルマ”、電動・垂直離着陸型・無操縦者航空機などによる身近で手軽な空の移動手段の実現が、都市や地方における課題の解決につながる可能性に着目し、官民が取り組んでいくべき技術開発や制度整備等についてまとめたものである。
(注)今後、他の輸送機器・機関の開発動向を踏まえ、空の利用に関するグランドデザインが必要になることを留意。

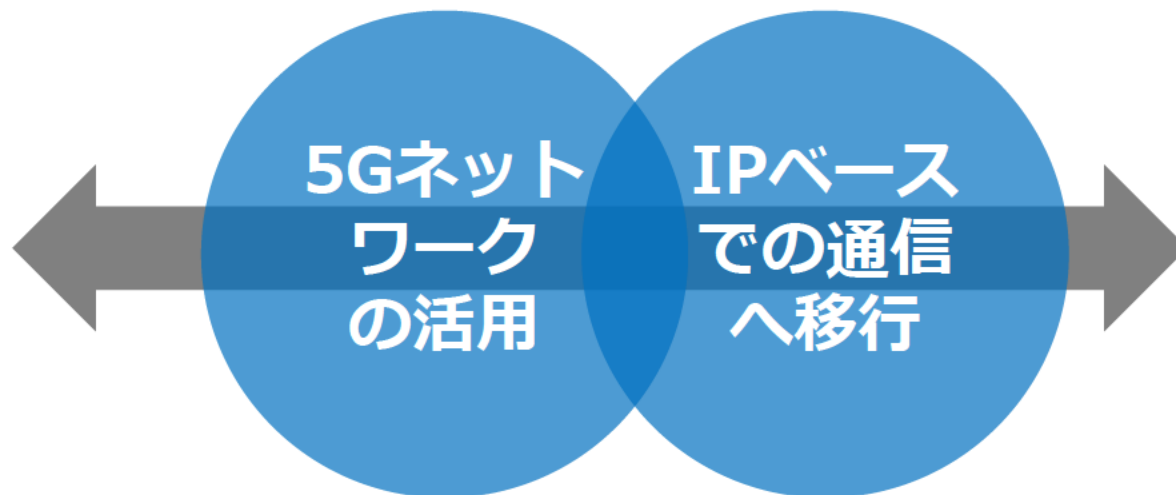
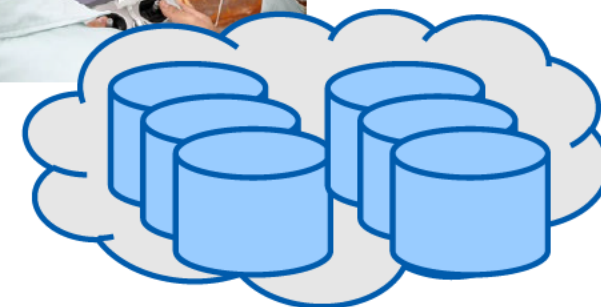


将来の自動飛行・遠隔操縦に向けて

空飛ぶクルマ



制御システム



セキュリティ脅威に対する対策



すべての人にインターネット

GMO